

# どうなる安倍70年談話

## 日本によるアジアへの侵略はなかったのか？

### ビデオ上映

- ①「証言—20世紀からの遺言—若者が問う侵略戦争」
- ②「証言—侵略戦争—人間から鬼へ、そして人間へ」

解説：荒川美智代さん（撫順の奇蹟を受け継ぐ会事務局、季刊「中帰連」編集部、南京の道・史実を守る会事務局他）

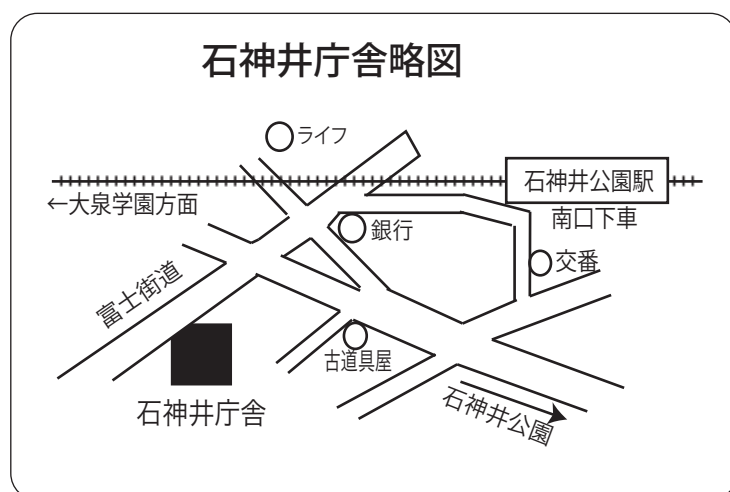
安倍総理は戦後70年に当たり、村山談話、小泉談話を見直し新たに安倍談話を発表するといわれています。その中では、これまでの談話のキーワードとなっていた「植民地」「侵略」といった言葉を使わずに「積極的平和主義」を前面に打ち出すものとみられています。「植民地・侵略」の言葉がなくて、戦争に対するどんな反省ができるのでしょうか…。

ビデオ上映で証言している方は以下の方々と、皆さますでに物故されています。

- ①(35分) 湯浅謙(軍医)、湯口知正(特務)、渡辺武利(日本人反戦同盟)
- ②(38分) 土屋芳雄(憲兵)、富永正三(将校)、永富博道(特務機関員)

日時 3月22日(日)  
午後2時～5時

会場 石神井庁舎  
第2・3会議室  
資料代 500円



※ 上映される日中友好協会制作のDVD3部作、貸し出します。下記までご連絡下さい。

連絡先：練馬・文化の会 森田 (3951)4276 携帯090-2520-9903